

小学校給食 提供食の放射性物質の測定結果

依頼先 財団法人 日本冷凍食品検査協会（横浜市金沢区福浦）
 検査方法 ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法
 測定時間 2000秒
 検体 小学校4校で、実際に児童に提供した給食(5日分)を、毎日それぞれの施設で採取し、まとめて測定した。

検査結果

提供期間	検査日	測定結果			検体量
		ヨウ素131	セシウム134	セシウム137	
平成26年 4月18・21・22・ 23・24日	4月 24日	検出せず <0.51 Bq/kg	検出せず <0.61 Bq/kg	検出せず <0.71 Bq/kg	2.0L

「<」の横の数値は検出下限値を表しています。

平成24年4月施行の新基準値は

飲料水	10 (Bq/kg)
牛乳	50 (Bq/kg)
乳児用食品	50 (Bq/kg)
一般食品	100 (Bq/kg)

測定した給食の献立は次のとおりです。

	4月18日	4月21日	4月22日	4月23日	4月24日
小学校	ハッシュドポークライス 牛乳 わかめサラダ	赤飯 牛乳 えびフライ 田舎汁	ロールパン 牛乳 鶏肉のパン粉焼き トマトと卵のスープ	ごはん 牛乳 肉じゃが キャベツとこまつなのおひたし	揚げパン 牛乳 チキンカレーシチュー ミニトマト